

歌って踊って 郡老連祭典集会

横山さん個人の部で一位

老人クラブ功労者

老人の健康保持と会員相互の親睦を深めようと、西浦老連主催で第一〇回老人祭典集会が八月二十九日鴻村学校で開かれ、郡内十一ヶ町村からお年寄、約七百人が参加され、囲碁の部、将棋の部、それに余興の部に分かれ各町村から三名づつの選手で競い合い楽しい一日を過ごされた。

余興個人の部で、追分を唄われた横山タセさんが見事一位に、また団体将棋の部で、東京音頭を踊って五十嵐イノさん外六名の方々が二位に入賞され、表彰状と記念品を手に高々と差し上げ、さすがにうれしそうでした。

うまい梨づくり

を目標して

「圃場共進会」

去る、八月二〇日、月瀉村農業振興協議会主催による二十世紀梨は圃場共進会を開催いたしました。この共進会を「うまくて、きれいな梨づくり」を図ることを目的として行なったもので、本年も各支部より三点を選出してもらい、樹勢、整枝せん定、新梢管理、病害虫、土壌管理等について現地審査



老人クラブ功労者
近藤 孝平
林 秀樹
故白倉 健治
金婚式を迎えられた
五十嵐徳平 ツイ
登石 竹次 トセ
川瀬東二郎 ミヨ

を行ないました。その後、審査会を開き成績発表のあと審査にあられた白根農業改良普及所の桐生課長より次のとおり講評がなされました。

「本年は、全般的に赤星病の発生による落葉が多く、中には生理的現象と思われるものも見受けられ玉のびが心配されるような場合は、

児玉仁三郎 フサ
◎ふだんの活動と、経験を生かす社会の福祉向上に奉仕しようとの宣言文を、木村恭司氏(月瀉村老連会長)が朗読され万場拍手で採択されました。

我が国と中国は、昭和四十七年九月の国交回復いらい、日中友好の気運は暖をきった奔流の勢いで発展し、また、友好交流の輪は急速にひろがり深まってきた。中国は、建国いらい農業を重視し「農業を基礎とし、工業を導き手とする。」方針を基本政策として安定した国民生活と経済建設の成果をあげている。今日、食糧問題がクローズアップされ、あらためて農業が重視されている中で、農業を基礎として固くつくりにはげむ隣邦中華人民共和国を訪れ、その建設の姿を参観し、友好交流を通じて相互理解を深め、また、東北、信越地方の農村青年が一緒にあって中国の政治、経済、文化、教育をあらゆる分野にわたって見聞をひろめ、いよいよ、郷土の発展に寄与する趣旨のもとで、各関係機関の協力をえ、日中友好東北信越農民の船実施委員会の主催で開催されました。派遣期間は八月一〇日から八月二十六日まででした。訪問先は、上海、天津、北京で各地においては農村青年との交流、交歓、人民公社をはじめとして諸施設状況の見学、文化、スポーツ、文芸等の相互交流と紹介がされました。団員は、黒田寿男(日本日中友好協会、中央本部長)を団長として総数四八〇余名、私連は、二回の事前研修を終えて八月一〇日、上海に向けて新瀉港を発った。

日中友好東北信越
「農民の船」に参加して
小 湊 文 隆

以下、旅順は次のとおりでした。
8/9 新瀉イテムラデパトで君島知事の出席を得て、県の結団式
8/10 午前中、市公会堂で参加県全団の結団式
午後、中央ふ頭より出発
8/14 早朝、台風の影響で一日遅れ
8/15 上海の黄浦江に到着。上海市内の梅隴人民公社他見学
8/15 瑞金医院でハリ麻酔手術を参観。また、上海市青少年業余体育学校、曲技団の雑技を鑑賞
8/16 上海工業展覧館および農業展覧館を参観、少年館においては文芸交歓会が催され、紅少兵、人民公社の文芸演出、グループの催し物、我々も民謡やおどりを披露し天津に向けて出発
8/18 天津新港に到着、市民約五〇万人より歓迎される
8/19 鉄道幼稚園他市内見学
8/20 天津市揚柳青農場(国营農場)訪問
8/21 市体育館にてスポーツ交歓会、水上公園で記念植樹を終え

猛暑をついて 秋季連合演習実施

村消防団の最大の行事である秋季連合消防演習は、去る八月十七日に行なわれました。演習は、早朝七時二十分、非常呼集によって開始され「月瀉中学校東校舎付近より出火」との想定に基づいて放水訓練が行なわれました。演習は、その後会場を月瀉中学校グラウンドに移し、点検、ポンプ操法を実施しましたが、ポンプ操法では第三分団第一部(東長嶋)による模範演技が実施され、そのきびきびした演技に参観者から盛んな拍手がわきました。市巾着は、例年と違って市日のため観閲場を旧郵便局前に移動して行なわれ、最後に永年勤続者を始め、消防団に功労があった団員の表彰があつて、盛会のうちに終了しました。表彰を受けた人は、次のとおりです。



小林清二、長沼清一
二、月瀉村消防表彰規則により表彰されたもの
〇 十年以上永年勤続者 本間武志、木間 弘
〇 十五年以上永年勤続者
棚橋敏男、登石与雄、太田 愈
小武内克哉、齋藤推一、加藤進
和平 晃、北忠興、関本勝治、興、関本勝治、原 同、大関 々衛、原 元
桜沢正美、児玉吉男、長岡 章
長谷川稔
〇 二十年以上永年勤続者
丸山進吉、石津

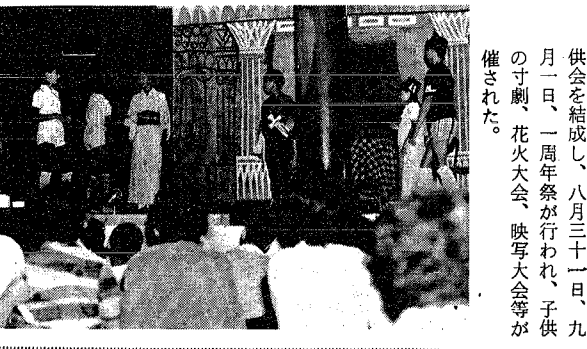
秋の全国交通安全運動
9月22日-10月1日

秋は、気候もよくなり、青い空や澄みきった水を求めて行楽に出かけられる機会が多くなります。又、気温も快適となり、お年寄りや子ども達も外に出て遊ぶ機会が増えるようです。このように、一見楽しいはずの秋も例年のように交通事故による



いたましい犠牲者が必要と発生し暗い悲しい気分にはさせられることも多いようです。このため、これら交通事故の発生を防止するため、次のとおり全国交通安全運動が実施されますから、お互いに注意して、楽しい秋を過ごせるよう、ご協力をお願い致します。

一、運動の期間
9月22日から10月1日まで
二、運動の重点
(一) 歩行者、自転車利用者の事故防止、特に子どもと老人を交通事故から守ること。
(二) 運転者等を保護するためのシートベルト、ヘルメットの着用を推進すること。



地域社会を中心として少年団体を育て、家庭、学校と協力し、その活動を通して少年の自主性、創造性、社会性などを養い、健全育成を図ることとは今日の重要課題であるとされております。

子供会が発足
村内二地区で
曲通地区子供会
習字を学ぶことから初まり、子供会を結成し、八月三十一日、九月一日、一周年祭が行われ、子供の寸劇、花火大会、映写大会等が催された。

社教だより

昭和三十五年「囲碁将棋大会」は八月十六日、月寿社を会場に、村内の腕自慢が集まり、行なわれました。

その結果、次のとおり入賞が決まりました。

- 将棋の部
A 級
一位 小出昭吾氏
二位 曾屋 弘氏
三位 小林昭二氏
- 囲碁の部
一位 西方秀学氏
二位 斎藤清一氏
三位 広野石松氏
- 将棋の部
B 級
一位 竹石 正勝氏
二位 山口 光正氏
三位 五十嵐三治氏